

中国—日本研究発表会 in 金沢 (J-C Workshop 2023)

今年の日中友好平和条約締結 45 周年 (1978 年 8 月 12 日締結) の節目にあたります。両国は政府間のみならず、民間においても「民の力で官を促す」との趣旨で相互交流を続けてきました。ここ北陸においても、小規模な研究会ですが J-C Workshop 2023 として「中国—日本研究発表会」を開催する運びとなりました。地方創生や地域固有の技術を含む様々な両国の課題を参加型研究交流の場として開催したいと考えております。今回は、両国間リモートでの開催となりましたが、皆様の積極的なご参加と討論をお願い致します。

日時：2023 年 9 月 6 日 (水) 14:10~17:30

(12:50~14:00, ㈱アルプ臨床検査 (PCR 検査・食品検査・調剤薬局の 3 事業見学))

場所：㈱アルプ本社 (〒920-8217 金沢市近岡町 309 番地 Tel: 076-237-4230) 会議室

主催：日本設備管理学会 環境・福祉と設備管理研究会, 日本設備管理学会 北信越支部,
大連工業大学外国語学院, NPO 法人日本海国際交流センター

共催：NPO 法人観光情報学会 かが・のと観光情報学研究会

プログラム

【14:05~14:15】開会の挨拶 (含 支部長, 主査挨拶)

大藪多可志 (日本海国際交流センター)

【14:15~15:00】基調講演

劉愛君 (大連工業大学外国語学院) 「日本の文化観光と地方創生」

【15:00~16:00】一般講演 I

1. 沢田史子 (北陸学院大学社会学部)

「フレイルおよびプレフレイル高齢者の観光行動力の導出に向けて」

2. 元治優太 (金沢大学電子情報通信学類 4 年), 二口聡 (金沢星稜大学教養教育部),
南保英孝 (金沢大学融合領域融合科学系), 大藪多可志 (日本海国際交流センター)

「ゲーミフィケーションによる兼六園訪問回数増加策」

3. 小越咲子 (福井高専), 小越康宏 (福井大学)

「学校と家庭と専門機関を連携する ICT 個別教育システム」

4. 岩本歩夢 (福井高専専攻科 2 年), 小越咲子 (福井高専), 小越康宏 (福井大学)

「他者運動観察時における運動強度がミラーニューロンシステムの活動に与える影響の検証」

【16:15~17:25】一般講演 II

5. 于曉玲 (大連工業大学外国語学院副教授, 副学院長, 兼 北陸先端科学技術大学院大学博士後期課程)

「中国大連市の無形文化遺産と観光振興：チャンス・チャレンジ・チェンジ」

6. 趙美娜 (大連工業大学芸術デザイン学院大学院視覚デザイン修士課程 3 年)

「中国の古都・西安における文化観光とその事例」

7. 李 欣航 (北陸大学経済経営学部森田ゼミ 4 年)

「日本における EV 普及の現状～金沢市の EV 産業に注目して～」

8. 森田 聡 (北陸大学経済経営学部)

「北陸地域の炭素繊維業界から見る起業家の意思決定要因」

9. 参加者からの講評 (10 分)

【17:25~17:30】閉会の挨拶

南保英孝 (金沢大学融合領域融合科学系)

参加費：無料

申し込み先：かが・のと観光情報学研究会 主査 沢田史子

sawada@hokurikugakuin.ac.jp